

# 1 総合計画と行政評価について

---

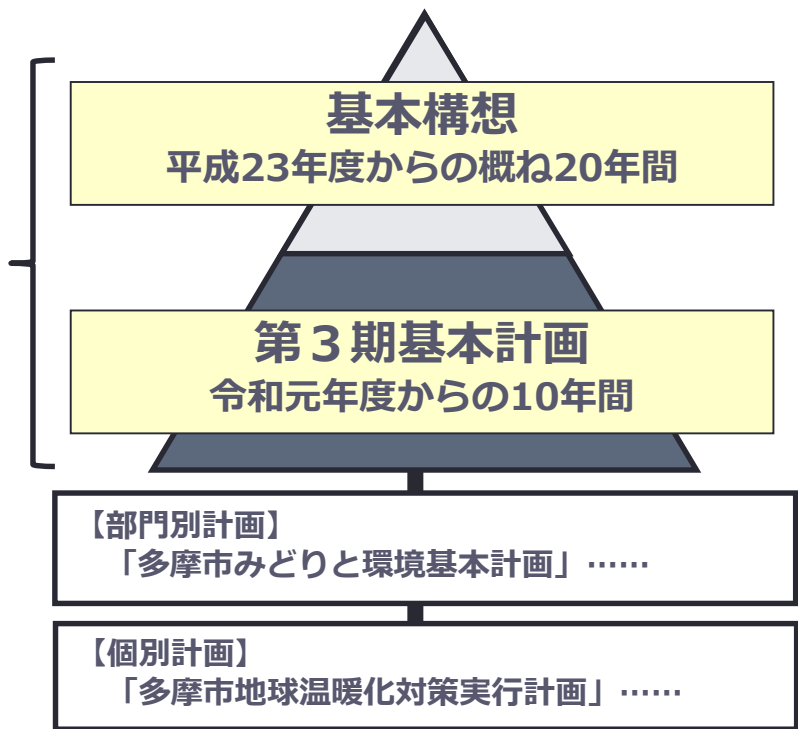


# 1 総合計画と行政評価について

## (1) 総合計画とは

- ・ 市民と行政の共通の目標として、まちづくりを進める上で根幹となる計画であり、様々な計画の中で**最上位に位置づけられる計画**です。
- ・ 令和元年6月に、**第五次多摩市総合計画 第3期基本計画**がスタートしました。

総合計画



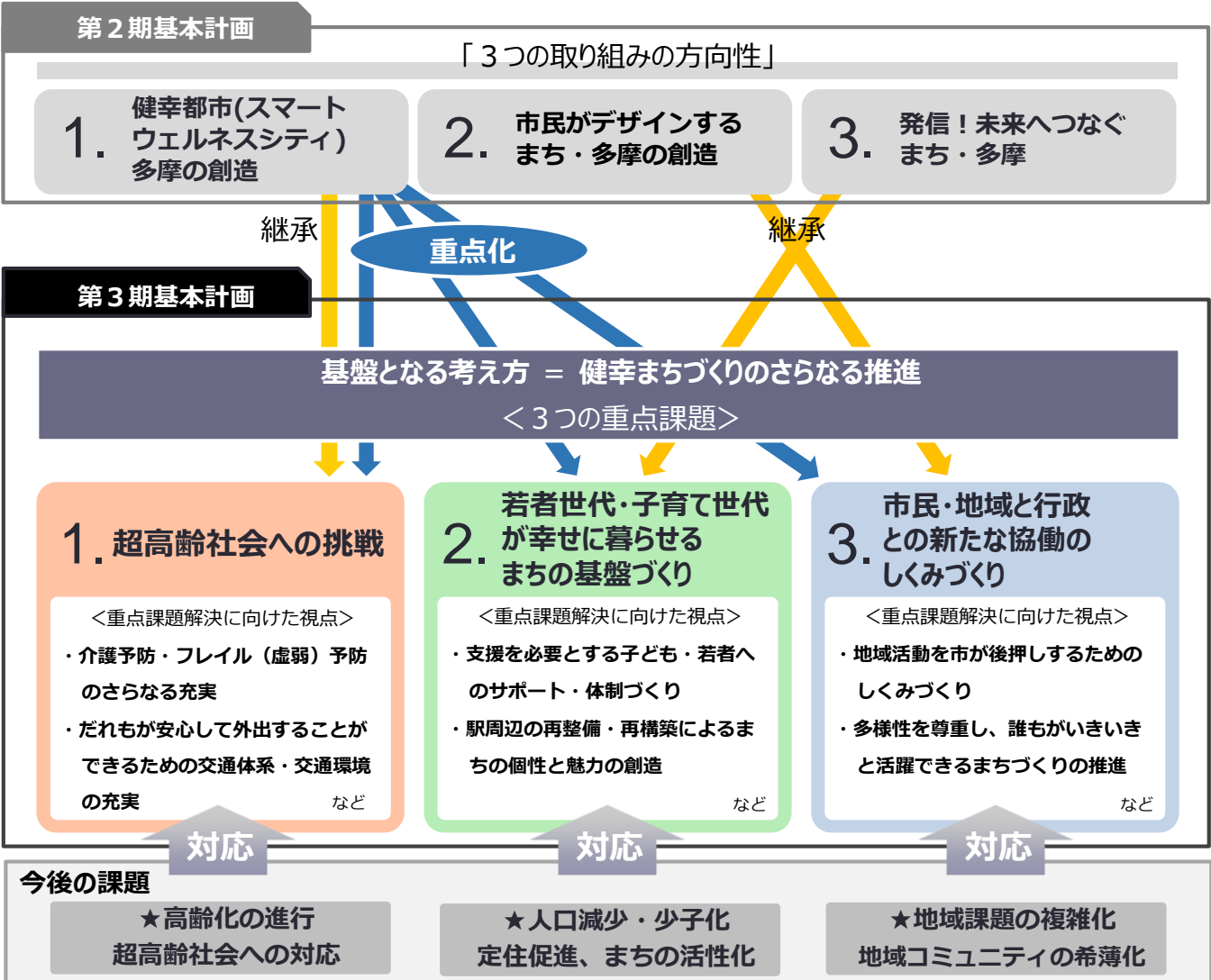
- 第1章：まちづくりの基本理念
- 第2章：将来都市像「みんなが笑顔 いのちにぎわうまち 多摩」
- 第3章：目指すまちの姿（6つ）

- **基盤となる考え方「健幸まちづくりのさらなる推進」**  
⇒ 3つの重点課題
  - ① 超高齢社会への挑戦
  - ② 若者世代・子育て世代が幸せに暮らせるまちの基盤づくり
  - ③ 市民・地域と行政との新たな協働のしくみづくり…重点課題は、18の全庁横断的な視点のもとで、各施策に反映させながら、取組を推進していきます。
- 政策（13）
- 施策（38）



# 1 総合計画と行政評価について

## (2) 「健幸まちづくりのさらなる推進」と「3つの重点課題・18の重点課題解決に向けた視点」



健幸まちづくりをさらに推進していくことを、計画の基盤となる考え方として位置づけ、3つの重点課題に注力して取り組みます。



# 1 総合計画と行政評価について

## (2) 「健幸まちづくりのさらなる推進」と「3つの重点課題・18の重点課題解決に向けた視点」

### 基盤となる考え方 = 健幸まちづくりのさらなる推進

重点課題

3

重点課題解決に向けた視点

18

<重点課題1> 超高齢社会への挑戦	<重点課題2> 若者世代・子育て世代が 幸せに暮らせるまちの基盤づくり	<重点課題3> 市民・地域と行政との 新たな協働のしくみづくり
① だれもがいきいきと生活できるための健康づくり活動の支援	① 子育てがしやすいと思える保育・教育環境の充実	① 地域活動を市が後押しするためのしくみづくり
② 介護予防・フレイル(虚弱)予防のさらなる充実	② 市独自の子ども・子育て支援や教育の推進	② だれもが地域活動に参加できる環境整備
③ 地域医療・介護体制を支える仕組みづくり	③ 支援を必要とする子ども・若者へのサポート・体制づくり	③ 「だれもが支え手」の地域づくり
④ 高齢者の居場所づくりと地域における支援体制の充実	④ 子育て世代にもやさしい都市基盤の維持・向上	④ 地域防災・防犯活動を通じた結びつきの強化
⑤ だれもが安心して外出することができるための交通体系・交通環境の充実	⑤ 駅周辺の再整備・再構築によるまちの個性と魅力の創出	⑤ 多様性を尊重し、だれもがいきいきと活躍できるまちづくりの推進
⑥ だれもが安心して住み続けられるための住み替え・居住支援	⑥ 多様な働き方を実現するための環境整備	⑥ 現役世代の声を地域に活かすしくみづくり

● 「重点課題」は全庁横断的な18の視点のもとで各施策に反映させながら、取組を推進していきます。あわせて、評価・予算との連動として、毎年の行政評価や新規レベルアップ事業の評価基準等でも使用していきます。



# 3 現在の多摩市の取組状況について

---



# 1 本日、評価いただく取組について

(1) 本日評価いただくのは、先ほど説明した重点課題解決に向けた視点のうち、下表の赤部分になります。

## 基盤となる考え方 = 健幸まちづくりのさらなる推進

重点課題

3

重点課題解決に向けた視点

18

<重点課題1> 超高齢社会への挑戦	<重点課題2> 若者世代・子育て世代が 幸せに暮らせるまちの基盤づくり	<重点課題3> 市民・地域と行政との 新たな協働のしくみづくり
① だれもがいいきと生活できるための健康づくり活動の支援	① 子育てがしやすいと思える保育・教育環境の充実	① 地域活動を市が後押しするためのしくみづくり
② 介護予防・フレイル(虚弱)予防のさらなる充実	② 市独自の子ども・子育て支援や教育の推進	② だれもが地域活動に参画できる環境整備
③ 地域医療・介護体制を支える仕組みづくり	③ 支援を必要とする子ども・若者へのサポート・体制づくり	③ 「だれもが支え手」の地域づくり
④ 高齢者の居場所づくりと地域における支援体制の充実	④ 子育て世代にもやさしい都市基盤の維持・向上	④ <b>地域防災・防犯活動を通じた結びつきの強化</b>
⑤ だれもが安心して外出することができるための交通体系・交通環境の充実	⑤ 駅周辺の再整備・再構築によるまちの個性と魅力の創出	⑤ 多様性を尊重し、だれもがいいきと活躍できるまちづくりの推進
⑥ だれもが安心して住み続けられるための住み替え・居住支援	⑥ 多様な働き方を実現するための環境整備	⑥ 現役世代の声を地域に活かすしくみづくり





# 2 市の内部での評価について

## 重点課題解決に向けた視点 進捗評価シート



### ■第五次多摩市総合計画第3期基本計画における位置づけ

重点課題	3	市民・地域と行政との新たな協働のしくみづくり	中心となる標	総務部防災安全課
重点課題解決に向けた視点	④	地域防災・防犯活動を通じた結びつきの強化 →いざという時の共助につながる地域コミュニティが形成されているか？	関連する標	

### ■重点課題解決に向けた視点に対応する主な今後4年間の重点的な取組

1 市民の防災意識の向上と自主防災組織の活性化(施策E1-1)	2 市民の防犯意識の向上及び自主防犯活動の支援(施策E1-2)
---------------------------------	---------------------------------

### ■今後4年間の重点的な取組と関連する施策の成果指標・目標値

施策の成果指標	現行値 2017(平成 29)年度	単位	実績値				目標値 2022(令和 4)年度	目標値 2028(令和 10)年度
			元年度	2年度	3年度	4年度		
1 自主防災組織の組織数	177	組織	180	181			192	210
2 犯罪発生件数(層年)	993	件	723	568			980	960

【出典:1-2 防災安全課】

### ■令和2年度における今後4年間の重点的な取組の成果・目標達成に向けた課題

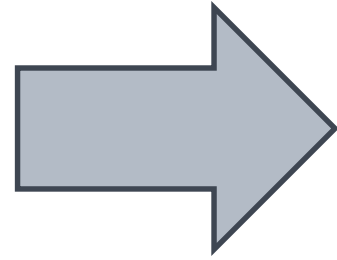
取組と成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域に対し、自主防災組織結成の啓発を行うとともに、自主防災組織の結成に対し助成金及び資器材の支給を行い、活動を支援したが、当年度は、コロナ感染症の蔓延等により、各自主防災組織とも具体的に防災訓練を実施することが難しかった。また、自主防災組織が複数で連携して合同訓練を実施する「防災連絡協議会」の仕組みづくりの啓発を行い組織の基盤を作った。</li> <li>●犯罪発生件数については、多摩中央警察署や多摩郡域防犯協会などと連携した取り組みと、コロナ禍で、夜間の行動自粛の呼び掛けもあり、目標を達成することができた。</li> </ul>
未達の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>●平成30年度に自主防災組織の役員の出欠や強い子の確保の難しさから、合併及び解散があったこと、令和2年度結成数が1組織であったため、年間3団体結成の目標値は達成することが出来なかった。</li> <li>●「多摩市安全安心ネットワーク」の団体登録と防犯メールの登録者の増加も達成することは出来なかった。</li> </ul>
目標達成に向けた今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自主防災組織の補助期間や補助方法など補助要綱の見直しやコロナ禍でのモードによる訓練など新たな試みにより、市民の地域活動の活性化を図る必要がある。</li> <li>●防犯意識の向上のため、「多摩市安全安心ネットワーク」の団体登録及び防犯情報メールの登録者を増やしていく必要がある。ネットワーク登録100団体と防犯情報メールの登録者15,000人を目標とする。活動に当たっては、多摩中央警察署や多摩郡域防犯協会などと連携を図っていく必要がある。</li> </ul>

### ■重点課題解決に向けた視点から見た重点課題の達成状況と重点課題解決への今後の取組

現時点での達成状況	<input type="checkbox"/> 達成見込み <input type="checkbox"/> 前進している <input type="checkbox"/> コロナの影響を受けつつも前進している <input checked="" type="checkbox"/> コロナの影響を受け前進していない <input type="checkbox"/> 遅れている
重点課題解決への今後の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自主防災組織の結成を推進するため、自主防災組織に対する補助の要綱を見直し、時代に即した補助事業に変更する。</li> <li>●全国的に増加している特殊詐欺対策として、多摩中央警察署と連携を行い自動通話録音機種の2,220台無料貸出を行い、多摩市民から被害者を出さないよう努める。貸出を推進する取組として、パトロールを行いながらの移動貸出を行う。</li> </ul>

市の内部評価では、左の「進捗評価シート」を用いて、18の視点ごとに、各施策を評価しています！

次ページ以降、今回評価いただく防災・防犯の分野の「進捗評価シート」の内容を説明します！



### 3 地域防災・防犯活動を通じた結びつきの強化について

総合計画の中では、今回評価いただく「**地域防災・防犯活動を通じた結びつきの強化**」のために、主に次の(1)(2)を重点的な取組に掲げています。

(1)市民の防災意識の向上と自主防災組織の活性化

(施策E1-1)

(2)市民の防犯意識の向上と自主防犯活動の支援

(施策E1-2)





### 3 地域防災・防犯活動を通じた結びつきの強化について

#### (1)市民の防災意識の向上と自主防災組織の活性化(施策E1-1)

- ・市民一人ひとりが自ら行う防災活動への支援
- ・地域防災力の要である「自主防災組織」の活動の充実



「防災連絡協議会」の設立



地域防災力の強化を図り「共助」の力を高めることで、  
災害等に強いまちづくりを目指します。



# 3 地域防災・防犯活動を通じた結びつきの強化について

## (1)市民の防災意識の向上と自主防災組織の活性化(施策E1-1)

### 令和2年度の取組と成果

- ・地域に対し、自主防災組織結成の啓発の実施
- ・自主防災組織の結成に対し、助成金を支給
- ・自主防災組織の結成に対し、資器材を支給
- ・合同訓練を実施した自主防災組織に「防災連絡協議会」の啓発  
⇒地域で支えあう仕組みづくりの基盤をつくった

施策の成果指標	基準値		実績値				
	平成29年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標値(令和4年度)	目標値(令和10年)
自主防災組織の組織数	177	180	181			192	210



### 3 地域防災・防犯活動を通じた結びつきの強化について

#### (2)市民の防犯意識の向上と自主防犯活動の支援(施策E1-2)

- 防犯行事への市民参加を促し、一人ひとりの防犯意識の向上を図ります。
- 共助の精神を大事にした自主的な防犯活動に対し、防犯用品の貸与を充実します。



地域における防犯活動を推進します。



# 3 地域防災・防犯活動を通じた結びつきの強化について

## (2)市民の防犯意識の向上と自主防犯活動の支援(施策E1-2)

### 令和2年度の実績と成果

- ・多摩中央警察、多摩稲城防犯協会と連携を図り、犯罪発生件数の抑制に努めた

施策の成果指標	基準値		実績値				
	平成29年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標値(令和4年度)	目標値(令和10年)
犯罪発生件数(暦年)	993	723	568			980	960



# 3 地域防災・防犯活動を通じた結びつきの強化について

## 令和2年度 未達の取組等について

### (1)市民の防災意識の向上と自主防災組織の活性化(施策E1-1)

- ・平成30年度に自主防災組織の合併及び解散があった。
- ・令和2年度の結成数が1組織であった

⇒令和4年度、令和10年度の目標値への遅れが生じている

### (2)市民の防犯意識の向上及び自主防犯活動の支援(施策E1-2)

- ・「多摩市安全安心ネットワーク」の団体登録と防犯情報メールの登録者の目標を達成することができなかった。





# 3 地域防災・防犯活動を通じた結びつきの強化について

## 新型コロナウイルス感染症の影響について

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた年度であり、対面式の手法によるものなどは中止や延期、内容変更などの対応を余儀なくされました。今回評価いただく視点に関わるものは、以下のとおりです。

・地域における防災訓練や会議などの活動機会が大幅に減少した。

⇒合同訓練などでの炊き出し訓練等、飲食を伴う訓練は、実施することが困難だったことから、今後の訓練内容を見直す必要がある。

⇒出初式など、消防団の活動をPRするための行事が中止となるなど、消防力確保のための機会が減少してしまった。

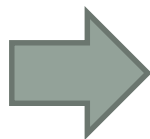


# 3 地域防災・防犯活動を通じた結びつきの強化について

目標達成に向けた今後の課題・取組

## (1)市民の防災意識の向上と自主防災組織の活性化(施策E1-1)

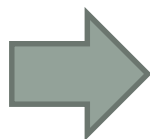
- ・自主防災組織への補助内容などの見直し
- ・リモートによる訓練実施の検討



市民の地域活動の活性化

## (2)市民の防犯意識の向上と自主防犯活動の支援(施策E1-2)

- ・「多摩市安全安心ネットワーク」の団体登録と防犯情報メールの登録者を増加させる。



市民の防犯意識の向上

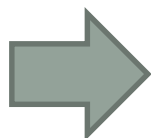


# 3 地域防災・防犯活動を通じた結びつきの強化について

## 目標達成に向けた今後の課題

### (2)市民の防犯意識の向上と自主防犯活動の支援(施策E1-2)

- ・特殊詐欺対策として、防災行政無線及びパトロール車両による注意喚起を行う。



多摩市民から被害者を出さないよう努める



# 3 地域防災・防犯活動を通じた結びつきの強化について

例えば・・・

オレオレ詐欺など特殊詐欺対策として、自動通話録音機を無料で貸し出し！



防災無線やパトロール車両を使用し、それぞれの地域に合った啓発を実施！

